

国際機関名 (英語略称)	紛争下の性的暴力担当国連事務総長特別代表 (SRSG)事務所
英文名称	The Office of the Special Representative of the Secretary-General on Sexual Violence in Conflict (SRSG-SVC)
種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関

【所管官庁担当局課・室名】 外務省総合外交政策局女性参画推進室

【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】

本部所在地: 米国(ニューヨーク)

活動目的等: 紛争下の性的暴力の問題に取り組むために、国連の機関横断的なイニシアチブである「紛争下の性的暴力に対するUNアクション」等を通じて、既存の国連の調整メカニズムを強化しながら関係機関の協力を促進しつつ、軍、司法関係者を含む政府と市民社会に政策提言を行い、紛争下の性的暴力解決に指導的な役割を果たすことを目的とする。

【当該国際機関の財政(2017年)】(千米ドル)

出典: UN Action 2017 Certified Financial Statement

	総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)
分担金・義務的拠出金	-	-
任意拠出金	4,689,956	4,874,914
会計年度: 暦年(1月～12月末)		
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA) (構成員の出身国: インド, タンザニア, ドイツ)		

【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】

出典: Multi-Partner Trust Fund Office  
<http://mptf.undp.org/factsheet/fund/UNA00>

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	スウェーデン	1,805	39
2位	英国	1,123	24
3位	日本	1,000	22
4位	ノルウェー	484	10
5位	スペイン	209	5

【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】【注】

出典: ST/ADM/SER.B/955

	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	米国	611	22.00
2位	日本	244	9.68
3位	中国	200	7.92
4位	ドイツ	161	6.39
5位	フランス	123	4.86

【我が国による拠出の形態】

分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:

任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 紛争下の性的暴力担当国連事務総長特別代表拠出金, 外務省(B票参照)

【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月時点)】

邦人職員数	1人	当該機関全体の職員数	12人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	8.3%

【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】

ポストの名称	職員氏名	備考
専門家チーム(TOE)長	奥泉 薫	

【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)

2015年8月 バングーラ紛争下の性的暴力担当国連事務総長特別代表の訪日

2017年10月～11月 パッテン紛争下の性的暴力担当国連事務総長特別代表の訪日

【備考】

【注】2017年の国連通常予算(分担金)に関する情報。